



令和3年11月5日

報道機関 各位

東北大学大学院工学研究科

東北大学第8回公開講座『今、エネルギーを考える』開催

東北大学大学院工学研究科量子エネルギー工学専攻では、同流体科学研究所、日本保全学会 東北・北海道支部との共催により、エネルギー問題を多面的な視点から見つめ直し、あらためて日本のエネルギー政策を考えていただくための素地を提供することを目的に、下記のとおり公開講座を開催いたします。

第8回となる本講座では、ウイルス感染の今後の見通しについて、ウイルス学者の視点から大阪大学 中山英美先生にご講演をいただきます。また、カーボンニュートラルに向けた動きのなかで原子力が解決すべき課題と展望について、国際大学橘川武郎先生にご講演いただきます。コロナと地球温暖化という異なる時間軸をもつが、乗り越えなければならない2つの社会的課題を通じてエネルギーについて考えて頂く契機となれば幸いです。

ご多用中とは存じますが、是非ご周知頂けます様、何卒よろしくお願ひ申し上げます。また、当日取材いただける場合は、下記お問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

日時：令和3年11月27日（土）13:00～16:15

場所：オンライン開催といたします（Webex meetings 使用）

参加費：無料

定員：なし

申込締切：令和3年11月26日（金）12:00

内容：○講演1 「新型コロナウイルスの感染と防御」

講師／大阪大学微生物病研究所 ウイルス感染制御分野 准教授

中山 英美 氏

○講演2 「カーボンニュートラルと原子力発電」

講師／国際大学副学長・大学院国際経営学研究科教授

橘川 武郎 氏

【問い合わせ先】

東北大学大学院工学研究科量子エネルギー工学専攻 教授 渡邊 豊

TEL&FAX：022-795-7910 E-mail: yutaka.watanabe.d3@tohoku.ac.jp

日本保全学会 東北・北海道支部 事務局 担当：堀籠 一恵

TEL&FAX：022-211-9889 E-mail: north.com@jism.or.jp

◆講演『新型コロナウイルスの感染と防御』

大阪大学微生物病研究所 ウイルス感染制御分野 准教授 中山 英美 氏

【講演概要】

新型コロナウイルス感染症は、世界で500万人の命を奪い、私たちの日常生活を激変させました。

2021年末、日本ではワクチン接種が進み人々の生活は元に戻ろうとしています。

ポストコロナ社会においても残しておくべき対策は何なのか？を中心に、ウイルス感染の今後の見通しについて、ウイルス学者の視点からお話します。

(感染流行の状況により、講演内容を変更する場合があります。)



講師略歴

中山 英美 (なかやま えみ)

医師、医学博士

大阪大学微生物病研究所ウイルス感染制御分野准教授

1992年名古屋大学医学部医学科卒業。

2年間の小児科研修の後に東京大学医科学研究所医学系博士課程修了。

HIV感染に関わる宿主因子の探索をメインテーマに、2015年からはタイ王国マヒドン大学と共同でチクングニア・デングウイルスの抗原検出キットの開発にも従事。

2020年からは新型コロナウイルスと免疫の関係に興味を持っている。

◆講演『カーボンニュートラルと原子力発電』

国際大学副学長・大学院国際経営学研究科教授

橘川 武郎 氏

【講演概要】

日本においてカーボンニュートラルへ向けた動きが活発化するなかで、カーボンフリーのエネルギー源である原子力をめぐる政策は、あいかわらず混乱し、漂流を続けている。本講演では、その原因を探究するとともに、問題の解決方向を展望する。具体的に焦点を合わせるのは、①リプレース・新增設の回避とその帰結、②使用済み核燃料の処理問題（いわゆる「バックエンド問題」）、③柏崎刈羽原子力発電所の再稼働と東京電力の再建、という三つの論点である。優れた原子力推進論者であり、2016年に惜しまれながら急逝した澤昭裕氏は、遺稿の冒頭で、「原子力を殺すのは、原子カムラ自身である」と記した。本講演を通じて、その言葉の真実味が明らかになるであろう。



講師略歴

橘川 武郎 (きっかわ たけお)

国際大学副学長・大学院国際経営学研究科教授

1951年生まれ。和歌山県出身。1975年東京大学経済学部卒業。1983年東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学。同年青山学院大学経営学部専任講師。1987年同大学助教授、その間ハーバード大学ビジネススクール 客員研究員等を務める。1993年東京大学社会科学研究所助教授。1996年同大学教授。経済学博士（東京大学）。2007年一橋大学大学院商学研究科教授。2015年東京理科大学大学院イノベーション研究科教授。2020年国際大学大学院国際経営学研究科教授。2021年より現職。東京大学・一橋大学名誉教授。総合資源エネルギー調査会・産業構造審議会臨時委員。元経営史学会会長（在任期間2013～16年）

参加申込書

申込日：令和3年 月 日

申込先：日本保全学会 東北・北海道支部 事務局

参加申込書に必要な事項をご記入のうえ、メールにて堀籠^{ほりごめ} (north.com@jsm.or.jp)宛にお送り下さい。

※参加申込書到着後、1週間以内に参加申込み受付の返信をいたします。1週間を過ぎても返信が無い場合は、大変恐れ入りますが、担当までご一報下さいますようお願い申し上げます。

※開催日一週間前には参加URLをメールでご連絡いたします。

会社・団体名	所属・役職名	お名前（フリガナ）
住所 〒		電話番号（ ） FAX番号（ ） メールアドレス
講演者への質問がございましたらご記入下さい。 (※質問のある方は早めにお申し込み下さい。また、時間の都合等で全てのご質問にお答えできない場合もございます。)		

※ご記入いただいた情報につきましては、本講座以外の目的には使用いたしません。

令和3年11月26日(金)12時までにお申し込みください

<第8回公開講座 「今、エネルギーを考える」>

◆日時：令和3年11月27日(土) 13:00～16:15 (開場12:30)

◆場所：オンライン開催といたします Webex meetings 使用

◆プログラム

○講演1 「新型コロナウイルスの感染と防御」

講師／大阪大学微生物病研究所 ウイルス感染制御分野 准教授

中山 英美 氏

○講演2 「カーボンニュートラルと原子力発電」

講師／国際大学副学長・大学院国際経営学研究科教授

橘川 武郎 氏

《お問合せ先》

日本保全学会 東北・北海道支部 事務局 担当：堀籠一恵

TEL:022-211-9889 FAX:022-211-9889 Email: north.com@jsm.or.jp